

2022 VOL.1

2022年1月10日発行

医療法人尚寿会
埼玉県狭山市水野 594 番地
Tel : 04-2957-1144
<https://taisei-hosp.jp/>

発行者：實積 英彦
編集長：並木 洋之
企画：広報誌編集室



特集

コト医療

尚寿会・尚栄会のシンボルマークができました
尚寿会が掲げる新しい価値観「コト医療」とは

年頭のご挨拶
オンライン診療はじめました
メディカルデイつむぎについて
尚寿会・尚栄会で働く元気シニア紹介

ご近所探訪・第1弾
ふわふわロールケーキ専門店

尚寿会・尚栄会の シンボルマークができました

尚寿会・尚栄会のサービスと一目でわかる
やさしいデザインに



保育室

ディズニーの「三匹の子ぶた」に出てきそうなレンガ調の建物、入り口には「ひよこ園」の看板。中から子どもたちの元気な声が聞こえてきます。ここは、医療法人尚寿会・社会福祉法人尚栄会の事業所内保育所(ひよこ園)です。福利厚生事業の一つとして、職員の子どもの対象に設置され子育てしながら安心して働くことができる環境整備に取り組んでいます。開設当初の定員は20名でしたが職員の増加に伴って園児数も増加し、現在臨時利用も含めると110名の登録数となりました。今までの建物の老朽化があったため定員50人規模の保育所を新築いたしました。

2021年7月引越、子どもたちは環境の変化に戸惑うことなく走り回り、給食をおいしそうに食べています。空調・床暖房、園庭には新たに砂場もできました、外遊びに最適な「いこいの院庭」には畑もあり、子どもたちは楽しそうに花や野菜の種・球根を植え、「はやく大きくな〜れ!」と水まきをしながら患者さんとのふれあいも楽しんでます。最近はリトミックも始まりました。

心身ともに「豊かな人間性」の基礎を培う保育理念を掲げ、働く保護者の皆さんの家庭と同じようにリラックスできる安全で快適な保育空間を提供しています。園児を見かけたときは、声をかけてください、つい微笑んでしまいますよ。

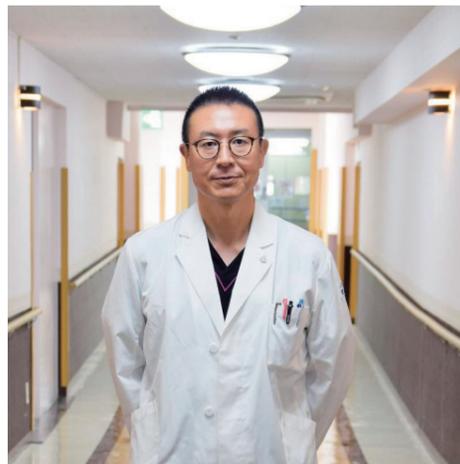


尚寿会グループ
コト医療

昭和54年の個人病院開設からスタートした医療法人尚寿会。平成30年には特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人尚栄会を設立し、おおよそ40年に亘り、この狭山の地で地域への医療介護をひたむきに提供して参りました。在宅から通所、そして入院・入所と、人生のあらゆる場面においても一貫した医療介護福祉サービスをシームレスに提供できる体制を目指しています。

地域の皆さまに尚寿会・尚栄会のサービスであると一目で分かり安心してご利用いただける体制を目指しています。

このシンボルマークは、尚寿会のクローバーと尚栄会の福寿草をそれぞれモチーフにしたシンボルマークを組み合わせた造形で、信頼を感じられるようなバランスでデザインされています。中央の緑部分はクローバーを表し、周囲



2022年の年頭にあたり 謹んでご挨拶申し上げます

地域の皆様におかれましては、旧年通して
大変お世話になり 心よりお礼申し上げます

医療法人 尚寿会 社会福祉法人 尚栄会
理事長 寶積 英彦

ウイルス感染の世界的蔓延が始まり、あっという間の2年でございます。そしてこの戦いは未だに終わってはいません。今後も、ここまでに学んだ感染症に対する防御策を徹底して継続していかねばなりません。

昨年より本狭山市においては、多くの医師会先生方・市役所を中心とした行政皆様の多大なるご協力のもと、迅速かつ適切なワクチン接種が遂行されて参りました。

さて、この様な環境下におきましても、私たち尚寿会グループは日常での理念に基づいた医療・介護・福祉の提供を継続していかねばなりません。

医療法人尚寿会理念『信頼と愛とで築く地域医療』

社会福祉法人尚栄会理念『思いやりで支える地域福祉』

そして、新たな年の始まりを、新たな夢や希望をもって始めて参りたいと思っております。

かつて昭和から平成中期にかけては、モノに価値観を見出し、便利で新しいモノを手に入れる事で満足感を得る事ができました。

しかし、現代社会はモノに満ち溢れ、喜びや満足感に対する価値観に大きな変化が現れました。この2年間で一転した社会環境の影響も多大にあるでしょう。

昨今の社会に欠けてしまいうようになってくるコト、情緒こそが唯一、この厳しい時代を謳歌するために必要なものでは無いでしょうか。

モノからコトへの価値観を優先し、大切に作る時代への変化です。

医療現場での現物医療の提供は当然です。そこに何らかの情緒を少しでも付加して、地域の皆様へ届けられないかという事です。思いやり・優しさ・笑顔の付加です。

これは本来当グループに開院時より根づく伝統的文化です。

これを「コト医療」と名付けてみました。

この価値観は、多忙を理由に時折忘れがちになることも事実です。この様な時代であるからこそ再度初心に帰り、自身と地域を見直したいと思っております。

「コト医療」、この言葉・気持ちをお私たちは大切にしていきたいです。

この付加価値は決して特別なコトではありません。当たり前の追求です。

本年も職員一同、地域医療・介護・福祉の為に一生懸命に努力をさせていただきます。

私たちはほんの小さな一瞬の喜び・満足感の為に、長時間の苦勞・努力を惜しみません。何卒、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が地域の皆様にとって最良の年でありませう様に祈願し、私からの年頭のご挨拶とさせていただきます。

オンライン診療はじめました

新型コロナ感染拡大防止のための臨時的措置 昨年11月より開始



新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための、臨時的措置として、電話による診療を2020年4月より行ってきましたが、電話での診察は対面と比べ患者様の心身の状態に関して得られる情報が限られます。少しでも対面診察に近づける為に、システムを使用したオンライン診療を11月より開始しています。今後も皆様に安心した地域医療をご提供させて頂きたいと思っております。

- 対象となる方**
 - 慢性疾患等で定期受診されている方
 - (初診での対応はお断りさせていただきます。)
- 注意事項**
 - オンライン診療は予約制となります。診療希望日の7日前までに予約を入れて下さい。
 - オンライン診療を行った結果、検査が必要な時や継続中の処方薬以外の診察を希望される場合は、対面での診察をお願いする事があります。
 - プライバシーが保たれる様に、患者様側、医師側共に診療内容の録音・録画・撮影等を行いません。
- 利用料金**

当院では、【くすりの窓口】EPARKホスピタルサポーター

★オンライン診療は初めての試みですので、現在外来看護師・事務員共にリハーサルを頑張っております！
遠方の方・当院の診療時間をご勤務中の方・介護をされている方などは是非ご利用ください！

申込み方法
ご希望の方は、受診の際に主治医にご相談ください。
主治医よりオンライン診療での処方に、危険性がないと判断された場合、説明・同意書類にご記入いただきます。

トというシステムを使用します。保険診療代とは別途にシステム使用料(処方箋の配送代込み)として1回につき660円の保険外負担がかかります。

尚寿会が掲げる新しい価値観「コト医療」とは

「入院入所しても人生を楽しんで欲しい」がコンセプト



日本において戦後しばらくはモノが無い時代でした。高度成長期からバブル期にかけては、モノを所有すること自体に価値がある時代でした。そして、2000年代になるとモノ自体よりも特別な体験や思い出作りに価値を見出す時代になりました。「モノより思い出」と言われるように時代は、モノ消費からコト消費へと移り変わりました。その背景には、薄型テレビやスマートフォン、ハイブリッドカーなどを所有することが当たり前前の時代へと国内市場が成熟し、モノの機能的な価値を提供するだけでは差別化が難しくなっているということがあります。

同様に医療介護福祉サービス市場も成熟してきました。国民皆保険、フリーアクセスにより患者様は必要な医療を常に受けられる時代です。そこで私たち尚寿会グループは「コト医療」という

言葉を商標登録(登録番号第640198号)し、グループ共通の価値観として掲げることになりました。

「コト医療」とは、手術や薬剤処方などの必要な医療、ADL向上などの質の高い医療・介護・福祉サービスを提供するだけでなく、より患者様と御家族様が満足感を得られるような情緒的な価値・経験を提供することです。日々のスキンシップや季節行事(お花見、鯉のぼり、阿波踊りなど)を通じて「入院入所しても人生を楽しんで欲しい」ということが「コト医療」のコンセプトです。

慢性期病院に入院している患者様、そして施設に入所されている利用者様は、必ずしも自宅に帰れる方ばかりではありません。高齢になればなるほど病状急変リスクなどの制約により変化の無い日常が続いています。新型コロナウイルス感染症が蔓延してから

職員大募集中! お気軽にご連絡ください!!

尚寿会グループ
コト医療

- 正 / 准看護師
- 訪問看護師
- 介護士 / 介護福祉士
- 調理師 / 調理員

※その他多数の職種あり詳しくは採用サイトから >>>>>

お問い合わせ ☎04-2957-1147 (採用係)

採用サイト 直接応募はこちら

は面会も制限し、患者様と御家族様には更に苦しい状況となっております。
アフターコロナに向けて「正しい慢性期医療・介護・福祉」+「コト医療」という尚寿会グループの強みを今まで以上に生かしたいと考えています。

尚寿会・尚栄会で働く 元気シニアの方のご紹介

～朝日新聞企画：介護現場で働く
シニアの輝きポートレート掲載～



2021年11月11日 朝日新聞全国紙朝刊より



つながりを大切にできる仕事

川島 康敬さん (年齢:67歳 居住地:埼玉県 介護職歴:6年)

技術系産業での「競争の業界」を定年退職し、人と人の繋がり「介護の業界」です。すでに6年！この仕事のやりがいとは何か。現場を支える10～60代の職員が高齢者達に対応している姿を見ると、彼らが仕事に専念できるよう、介護の周辺業務で彼らを支援し、貢献したいと決意し職務に向かう。仕事上での個人的な喜びも。それは自分の身体の体型維持、世代を超えた仲間達との楽しい交流。今、介護の仕事に感謝している私です。

職が専門性をもつて働きやすいようにと、ソーシャル交換やおむつ配り、時には利用者様との会話など、いわゆる「介護の周辺業務」を担って

ださっています。老健愛での仕事にやりがいや楽しさなど前向きに取り組まれ、他職員への感謝をもち、くだる一文に共に働く職員も心温まる思いになりました。

尚寿会・尚栄会は他にも沢山の元気シニアの職員に支えられています。看護・介護を定年退職後も働き続けてくださっている多くの方はこれまでの貴重な経験を生かし、若い人が気づかない部分へのきめ細やかな心遣いや、若い人よりも元気な姿で後進の後押しをしてくださっています。また現在老健愛、あさひ病院ではフロアアシスタントと呼ばれる介護助手を募集しています。子育て中で短時間働きたい方、定年退職を迎えた方などはもちろん、これから介護や看護職として現場で働きたい・勉強したい方なども募集しておりますので是非一度お問い合わせいただければと思います。

11月11日は「介護の日」とされており、介護の魅力を世間に知ってもらう日でもあります。厚生労働省では介護の魅力事業として若年層向け、子育てが落ち着いた層向け、シニア層向けと施策を展開しています。その一環として今回、シニア向けの事業として朝日新聞主催（厚生労働省補助事業）「介護現場で働くシニアの輝きポートレート」の

募集があり、そこに尚寿会「介護老人保健施設愛」の介護職で働く川島さんの投稿が見事に選定されました。そのポートレート写真と想いの詰まった400文字は11月11日の朝日新聞全国紙朝刊に掲載されました。

川島さんは元々、技術系のお仕事をされ、定年退職を経て老健愛にて勤務していただいています。若い介護

メディカルデイ つむぎについて

昨年8月より柏原・水富地区に OPEN した
短時間のリハビリ特化型 メディカルデイ
つむぎ



地域密着型通所介護

対象：要介護の認定を受けており歩行が自立している方
開催日：月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）
時間：3時間 2コース（①9:00～12:00 ②13:00～16:00）
定員：1コース18名

通所型サービスA

対象：要支援の認定を受けており歩行が自立している方
開催日：月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）
時間：2時間 2コース（①9:30～11:30 ②13:30～15:30）
定員：1コース10名

つむぎの3密運営

密な支援 → 専門的な視点からの的確なサポートをしていく
密な連携 → 様々な方とのコミュニケーションを大切にしてい
密な発信 → 積極的に地域貢献をしていく

コンセプト

メディカルデイ つむぎ = 地域を明るく照らすデイサービス

皆さんが「なりたい自分・理想の生活」へ目標を達成できる
※見学は大歓迎です。お気軽にお問い合わせください！

メディカルデイつむぎ

住所：狭山市広瀬2丁目3番地23号 TEL：04-2902-6811

2021年8月より柏原・水富地区に、短時間のリハビリ特化型「メディカルデイ つむぎ」をOPENしました。当法人では、水野地区を中心に事業を行ってききましたが、柏原・水富地区の地域包括支援センターのケアマネージャーさんや地域の方から、住民福祉の充実を望まれる声が多数

寄せられ、1年かけて準備を行い開所致しました。リハビリスタッフ・常時2名の理学療法士が、要支援・要介護の方を対象に、元気・健康・その人らしさを引き出し、ご自宅・その他地域でイキキとした生活が出来るようにサポートを致します！



～ ふわふわロールケーキ専門店 ～



今回ご紹介するのは、大生病院からも徒歩で10分以内の狭山市加佐志のフラワーヒル商店街にひっそりとたたずむ、『ふわふわロールケーキ専門店』。ロールケーキのほか、チーズケーキやプリンなども販売する洋菓子店です。このお店の最大の特徴は、体にやさしい安全・安心の食材を使用していることと、それを十二分に生かす極めた職人の技術。「最高級ロールケーキ」「地域で一番値段の高いロールケーキ屋さん」道ばたの看板やホームページには堂々と「高級な価格です」と謳っています。こだわり抜いた材料は全国各地から厳選、その生産者とともに

安全・安心をお客様へお届けするために常に探求する心のkodawariを忘れずに作っています。

この最高級ロールケーキ、ふわふわできめが細かくやさしい甘さ、少し厚めのスポンジです。クリームはミルクの香りが口に漂って、こちらも甘さ控えめ。双方が引き立て合って、感激のお味です！一緒に楽しんだ人たちも「とってもおいしい〜！」と大喜びでした。

11月初めにはこちらのお店主催の「K・スタイルのお菓子教室」に参加しました。課題は「栗のクランブル（↑そぼろ状のビスケットみたいなもの）チーズケーキ」。家庭でも気軽に作れるレシピと、やはり安心・安全のこだわりの材料が用意されていて、ケーキ講師の先生が材料の説明から作り方のコツまで懇切丁寧に教えてくださいました。おかげさまで初心者の私でも売り物みたくの見事なケーキが焼けました！印象的だったのが材料の混ぜ方。切るよう

に、つぶすように、混ぜすぎない、よく混ぜる…同じ「混ぜる」でも種類があつて、仕上がりがかわってくることを知り、たいへん勉強になりました。よく冷やしてから食べるのが美味、とのこと、冷蔵庫でよりおいしくなったケーキを、毎夜もつたいなくちびちびと食べました…最高に美味！幸せな数日間でした。

お店のスタッフ、ケーキ講師の先生方も、お話を伺うとお菓子に對しての愛と情熱にあふれていて、そのかわりに感動すら覚えました。みなさんもぜひお店に足を運んでみてください。きっと幸せな気分になりますよ！



【絹のような高級ロールケーキ】ふわふわロールケーキ専門店

住所 〒350-1314 埼玉県狭山市加佐志 532-7
営業時間 10時～完売まで 営業日 金曜日～日曜日
<https://www.fuwafuwa-rollcake.jp/>



●K-スタイルのお菓子教室●

体験時間 10～12時 13時～15時の2部制（予約制）
営業日 月曜日～木曜日